令和５年度 事業報告書

（2023年４月１日から2024年３月31日まで）

Ⅰ　会員数

会員数	2023年４月１日現在	入　会	退　会	2024年３月31日現在
正 会 員	17	0	0	17
準 会 員	33	0	1　※	32
特別会員	4	0	0	4
合　計	54	0	0	53

※　準会員からサンマックス株式会社が退会。

2024年３月31日現在の日本消防ポンプ協会の会員数は、正会員17社、準会員32社及び特別会員４社の計53社です。

Ⅱ　事業の概要

１　日本消防ポンプ協会の定時総会をはじめとする各種事業については、2019年から新型コロナウイルス感染症の影響により休止していたが、2023年５月に第５類へ移行したことに伴い、復活の傾向にある。

日本消防ポンプ協会でも、2023年５月15日に第61期定時総会並びに日本消防ポンプ協会功労者表彰式、同祝賀会・懇親会を開催し、多くの会員に参加いただいた。

２　情報と資料の収集及び会員への主な通知

(1) 消防大学校、消防研究センター、日本消防検定協会等による研究施設一般公開について、会員に通知した。

(2) 日本消防検定協会及び(一社)全国消防機器協会が開催する「令和５年度消防機器等に関する研修会」の開催について、会員に通知した。

(3) 令和５年秋季全国火災予防運動及び令和６年春季全国火災予防運動に係る協力依頼を会員に通知した。

(4) 会員に、新型コロナウイルス感染症に係る情報及び関連する国、省庁、自治体等の対応等について、情報提供を行った。

(5) その他会員への情報提供を行った主なものは、次のとおり

・全国消防救助シンポジウムへの出展のご案内(2023年８月日本消防ポンプ協会)

・令和６年度消防防災研究助成事業の公募予定について(令和５年９月

(一財)日本消防設備安全センター)

・令和５年度国際消防防災フォーラム企業説明会のご案内(令和５年９月消防庁国民保護･防災部)

・全国消防技術者会議のご案内(令和５年９月 消防庁)

・検定等技術協議会(ポンプ部会)の開催にいて(令和５年５月23日日本消防検定協会)

・令和６年度消防庁予算概算要求について(令和５年８月総務省消防庁)

・令和６年度消防防災研究助成事業の公募予定について(令和５年９月(一財)日本消防設備安全センター)

・PCBに汚染された絶縁油を含む電気機器等の所有･保管に係る調査の実施状況等に関する調査について(依頼)(令和５年12月環境省環境再生･資源循環局ポリ塩化ビフェニル処理推進室)

・水質汚濁防止法に基づく指定物質に係る対応について(令和５年12月消防庁予防課･危険物保安室)

・令和６年度消防庁予算案(令和６年１月消防庁)

・令和６年全国火災予防運動等の協力依頼について(令和６年２月消防庁次長)

(6) 消防用自動車の調達に関する連絡調整会議(消防庁主催、全国消防長会、日本消防ポンプ協会)において、シャシの供給状況等の情報共有を行うと共にシャシ供給メーカーに申入れがされた。

(7) 令和５年度版消防防災関係財政･補助事務必携の日本消防ポンプ協会向け割引販売の案内を会員及び日本消防検定協会に送付した。

(8) 配布

毎月会員に、検定協会だより、検定対象機械器具等申請一覧表(日本消防検定協会)、消防防災用設備等認定及び評定合格数((一財)日本消防設備安全センター)を送付しているほか、以下のものを配布した。

・(一社)日本消防ポンプ協会令和５年度会員名簿

・(一社)全国消防機器協会令和５年度会員名簿

・自主表示届出番号一覧表(令和５年７月)

・消防防災関係財政･補助事務必携(令和５年度版)

・消防白書(令和５年版)

3　全国消防救助シンポジウム

第26回全国消防救助シンポジウムが2023年12月14日に銀座ブロッサムで開催されるに当たり、消防庁国民保護･防災部から、「第26回全国消防救助シン

ポジウムにおける展示及び広告動画について(依頼）」(令和５年８月17日消防参第225号)により、協力の依頼を受けた。

これを受け、協会会員に協力をお願いしたところ、会員11社から展示及び会員７社から映像の出展があった。

当日は、展示について原消防庁長官、吉田全国消防長会会長が視察された。

4　消防財政実務研修会の共催

消防財政実務研修会は、全国消防長会と共催して行っている事業で、全国消防長会全９支部のうち、例年、６～７支部において開催されている。

ここ数年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催が計画されても、感染の拡大、クラスターの発生等により開催がオンライン開催に変更又は中止等されてきた。

令和５年度は、実開催は行わず、オンライン等による開催とすることを全国消防長会が決定しており、日本消防ポンプ協会は、アンケート等について、協力することとしている。

5　緊急消防援助隊設備整備費補助金交付要綱

消防庁、全国消防長会及び日本消防ポンプ協会からなる「消防用自動車の調達に関する連絡調整会議」において、緊急消防援助隊設備整備費補助金交付要綱第４条(補助対象設備の規格。以下「補助規格」という。)別表第１について内容を検討することとなったことについて、大型技術委員会において検討し、その結果を同会議で報告した。

6　動力消防ポンプに関する統計の整理

令和５年度の月別、各社別及び種類別の受託試験依頼取扱台数、消防ポンプ自動車のシャシ型式別及び車種別依頼取扱台数等必要な統計資料の整備に努め、会員及び協会の運営に役立てた。

7　事務代行

消防ポンプ自動車及び可搬消防ポンプの消防庁への自主表示届出に係る事務代行、日本消防検定協会への型式適合評価依頼、消防用資機材の(一財)日本消防設備安全センターへの性能評定等の申請代行を行い、会員の便宜を図った。

(1) 型式評価申請に係る事務代行

ポンプ協会では、消防庁への自主表示届等の届出の事務代行を行っている。

令和５年度の自主表示対象機械器具等の自主表示に係る事務代行は13件で

あった。

(2) 型式適合評価(受託試験)に係る事務代行

型式適合評価等の日本消防検定協会、(一財)日本消防設備安全センターへの依頼の事務代行を行っている。

令和５年度(2023年４月１日~2024年３月31日)に日本消防ポンプ協会で行った型式適合評価に係る受託評価等の依頼を事務代行した件数は、型式適合評価依頼代行157件(動力消防ポンプ119件、吸管27件、消防資機材11件)であった。

令和５年度中に取り扱った消防ポンプ自動車、特殊消火装置、可搬消防ポンプ及び消防用吸管の型式適合評価依頼台数は、別表１のとおり。

別表１

令和５年度 型式適合評価依頼の取扱台数

2024年３月31日現在

消防ポンプ自動車	消防ポンプ自動車		435
	特殊消火装置	水槽付消防ポンプ自動車	207
		化学消防ポンプ自動車Ⅰ・Ⅱ型	38
		化学消防ポンプ自動車Ⅲ･Ⅳ･Ⅴ型	20
		はしご付消防ポンプ自動車　30m未満	1
		はしご付消防ポンプ自動車　30m以上	4
		はしご付消防自動車等	56
		泡原液搬送車	0
		大容量泡放水砲用消防ポンプ自動車	0
		小計	326
		計	761
可搬消防ポンプ		可搬消防ポンプ　B・C　級	2,994
		可搬消防ポンプ　D　級	103
		大容量泡放水砲用可搬消防ポンプ及び可搬式フロートポンプ	4
		計	3,101
可搬消防ポンプ積載車			13
消防用吸管		消防用吸管　65超え	5,276
		消防用吸管　65以下	1,150
		計	6,426

（注意）はしご付消防自動車等には、ポンプ無しのはしご車、ポンプの有無に関わらず屈折はしご付消防自動車、大型化学高所放水車、放水塔車、高発泡車等を含む。

また、令和５年度中に取り扱った特殊消火装置に係るオーバーホールの確認評価依頼取扱台数は別表２のとおり。

別表２

令和５年度 オーバーホール確認評価依頼の取扱台数

2024年３月31日現在

オーバーホール	はしご付消防ポンプ自動車　30m未満	10
	はしご付消防ポンプ自動車　30m以上	20
	はしご付消防自動車等	16
	屈折はしご付消防ポンプ自動車	4
	屈折はしご付消防自動車	10
	大型高所放水車	3
	大型化学高所放水車	2
	泡原液搬送車	0
	化学車	1
	計	66

（注）　はしご付消防自動車等の種類は、別表１の(注意)に準ずるものとする。

８　諸会議等の開催

(1) 総会

ア　第61期定時総会(2023年５月15日、明治記念館において開催。)

第61期定時総会は、新型コロナウイルスの第５類への移行を受け、会場での開催とした。

令和４年度事業報告書(案)、令和４年度収支計算書(案)、令和４年度公益目的支出計画実施報告書(案)、令和５年度会費等の額(案)の承認について審議が行われ、いずれも原案のとおり承認された。

また、令和５年度事業計画書及び令和５年度収支予算書が報告され、承認された。

(ｲ) 令和５年度一般社団法人日本消防ポンプ協会功労者表彰式及び同祝賀会は、第61期定時総会と同時開催され、26名の方々が受賞された。

イ　令和５年度第１回臨時総会(2024年３月13日 書面表決)

日本消防ポンプ協会理事の柳澤顕正氏及び小池裕之氏から辞任届が提出されたことを受け、書面表決が開催され、辞任について同意が得られた他、後任に、上條哲男氏(㈱シバウラ防災製作所 代表取締役社長)、小池昌平氏(小池㈱ 常務取締役)の２名が選任された。

(2) 理事会

ア　第１回理事会(2023年５月15日 明治記念館)

第１回理事会の議案は以下のとおりで、いずれも原案どおり承認された。

第１号議案　令和４年度事業報告書(案)承認の件
第２号議案　令和４年度収支計算書等(案)承認の件
第３号議案　令和４年度公益目的支出計画実施報告書(案)承認の件
その他

イ　第２回理事会（2023年５月15日 明治記念館）

第２回理事会の議案は以下のとおりで、いずれも原案どおり承認された。
第１号議案　役員改選の件
第２号議案　総務委員会委員の委嘱の件
その他

ウ　第３回理事会（2023年12月15日 株式会社モリタ会議室及びweb）

第３回理事会は、株式会社モリタ会議室及びwebでの開催となり、議案は以下のとおりで、いずれも原案どおり承認された。
第１号議案　令和５年度上期事業報告書(案)承認の件
第２号議案　令和５年度上期収支計算書等(案)承認の件
その他

エ　第４回理事会(2024年２月９日　書面表決)

令和６年能登半島地震による被災者救援のための義援金について、全国消防機器協会社会貢献委員会の呼びかけに応え、義援金を寄附することが書面表決され、全員の承認が得られたので、寄附することとした。

(3) 総務委員会

総務委員会は、オンライン又は事務所に出席しての開催となった。

ア　第１回総務委員会(2023年４月17日 web+事務所)

主な議案は次のとおり。
(ｱ) 事務局長会議等報告について
(ｲ) 令和５年度第１回理事会について
(ｳ) 第61期定時総会について
(ｴ) インボイスについて
(ｵ) 新銘板の価格等について
(ｶ) その他

イ　第２回総務委員会(2023年６月26日 web+事務所)

主な議案は次のとおり。
(ｱ) 事務局長会議報告について
(ｲ) 第61期定時総会、第１・２回理事会について
(ｳ) その他

ウ　第３回総務委員会(2023年11月24日 事務所)

主な議案は、次のとおり。

(ｱ) 事務局長会議報告について

(ｲ) 公益目的支出計画の実施完了について

(ｳ) 令和５年度中間監査について

(ｴ) 負担割会費(消火薬剤タンク付大型化学高所放水車)について

(ｵ) 臨時総会について

(ｶ) 令和６年度第62期定時総会について

(ｷ) 可搬消防ポンプ補用部品供給の更新について

(ｸ) 令和６年度日本消防ポンプ協会予算について

(ｹ) 銀行預金について

(ｺ) その他

エ　第４回総務委員会(2024年１月26日 事務所)

主な議案は、次のとおり。

(ｱ) 事務局長会議報告について

(ｲ) 令和６年能登半島地震 義援金について

(ｳ) 全国消防機器協会 年会費について

(ｴ) 補助規格について

(ｵ) 令和６年度予算案について

(ｶ) その他

オ　第５回総務委員会(2024年３月11日 事務所)

(ｱ) 全国消防機器協会 事務局長会議報告

(ｲ) 令和６年度事業計画書について

(ｳ) 令和５年度事業報告について

(ｴ) 令和６年度予算について

(ｵ) 連絡調整会議について

(ｶ) 全国消防長会技術委員会について

(ｷ) その他

(4) 救助装備部会

2024年１月24日に令和５年度救助装備部会を開催し、21社38名が参加した。

(5) 講演会･講習会

救助装備部会において、(公財)市民防災研究所理事長 大江秀敏氏に「火山と消防」について、ご講演いただいた。

(6) 懇親会等

ア　功労者表彰祝賀会・定時総会懇親会

2023年５月15日の第61期定時総会懇親会および令和５年度日本消防ポンプ協会功労者表彰祝賀会を明治記念館で開催し、約180名が参加し懇親を深めた。

イ　救助装備部会懇親会

令和５年度救助装備会懇親会を救助装備部会の後に開催し、19社34人が参加し、懇親を深めた。

(7) 各部会、技術委員会

令和５年度の技術委員会は、大型技術委員会は10回、大型技術委員会と日本消防検定協会の合同会議は３回、小型技術委員会は６回、日本消防ポンプ協会事務室及び一部オンラインで開催された。

主な開催状況は、次表のとおり。

活動状況一覧

（2023年04月01日　～　2024年03月31日）

部会名	開催年月日	審議事項	備考
小型技術委員会	2023/4/4	・規格省令改正について ・その他	2社6名 web会議
	2023/4/26	・規格省令改正について ・その他	2社6名 web会議
	2023/5/16	・規格省令改正について ・その他	2社6名 web会議
	2023/7/6	・規格省令改正について ・可搬消防ポンプ等整備資格者講習 ・その他	2社6名
	2024/1/25	・規格省令改正について ・小型技術委員会 開催スケジュールについて ・可搬消防ポンプ等整備資格者講習について ・ISO/TC21/SC6/WG8について ・その他	2社6名
	2024/3/7	・規格省令改正について ・可搬消防ポンプ等整備資格者講習 ・その他	2社6名

令和５年度 活動状況一覧

（2023/4/1　～　2024/3/31）

部会名	開催年月日	審議事項	備考
シャシ部会	2023/7/1	令和5年度 シャシ部会会員名簿を協会へ提出	
	2024/3/27	令和5年度 シャシ部会 総会 ・令和5年度 活動報告 ・令和6年度 幹事会社選任	ポンプ協会 事務所 Microsoft Teams会議

活動状況一覧

（2023年04月01日　～　2024年03月31日）

大型技術委員会	2023/04/14	・銘板見直しについて ・動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令　見直しについて ・第１０1回全国消防長会について ・その他	12社　15名
	2023/05/26	・第１０1回全国消防長会について報告 ・新銘板の運用について ・受託評価について ・動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令　見直しについて ・その他	10社　12名
	2023/07/07	・新銘板の運用について ・受託評価について ・動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令見直しについて ・その他	12社　15名
	2023/08/25	・新銘板の運用について ・受託評価について ・動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令　見直しについて ・その他	11社　14名
	2023/09/15	・新銘板の運用について ・補助要綱の見直しについて ・受託評価について ・動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令　見直しについて ・その他	11社　13名
	2023/10/20	・補助要綱の見直しについて ・受託評価について ・動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令　見直しについて ・その他	11社　14名
	2023/12/01	・ISO/TC21/SC6/WG8 報告 ・補助要綱の見直しについて ・受託評価について ・その他	10社　12名
	2024/01/19	・補助要綱の見直しについて ・受託評価について ・その他	11社　13名
	2024/02/22	・補助要綱の見直しについて ・受託評価について ・保安基準の改定（協定規則第１５１号関連）に伴う消防自動車への影響について ・その他	12社　15名
	2024/03/15	・第１０2回全国消防長会について ・補助要綱の見直しについて ・受託評価について ・保安基準の改定（協定規則第１５１号関連）に伴う消防自動車への影響について ・その他	9社　12名

活動状況一覧

（2023年04月01日　～　2024年03月31日）

会議名	開催年月日	審議事項	備考
省令改正WG	2023/04/28	動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令の見直しについて	大型･小型技術委員会合同
	2023/06/22	動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令の見直しについて	大型･小型技術委員会合同
	2023/07/18	動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令の見直しについて	大型･小型技術委員会合同
	2023/08/02	動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令の見直しについて	大型･小型技術委員会合同
	2023/09/29	動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令の見直しについて	大型･小型技術委員会合同
	2023/10/20	動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令の見直しについて	大型･小型技術委員会合同
	2023/11/08	動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令の見直しについて	大型･小型技術委員会合同

9　消防ポンプ業界功労者の推薦及び表彰

(1) 表彰委員会

ア　消防庁長官表彰 候補者選考(2023年６月26日)

協会から、令和５年度消防庁長官表彰の候補者として、３名の方を推薦した。

イ　全国消防機器協会会長表彰 候補者選考(2023年11月９日)

表彰委員会は、会員から、令和６年度全国消防機器協会会長表彰の候補者として、５社から５名の方の推薦を求めることとした。

ウ　日本消防ポンプ協会功労者表彰 候補者選考(2023年11月９日)

表彰委員会は、会員から、令和６年度日本消防ポンプ協会功労者表彰の候補者として、17社から31名の方の推薦を求めることとした。

エ　全国消防機器協会会長表彰 候補者審査(2024年３月11日)

表彰委員会は、推薦のあった５社５名について、全国消防機器協会に推薦すると共に、理事会に報告することを決めた。

オ　日本消防ポンプ協会功労者表彰 候補者審査(2024年３月11日)

表彰委員会は、会員各社から推薦のあった、17社29名について審査し、理事会に上申することを決めた。

(2) 消防庁長官表彰

令和５年度消防庁長官表彰は、2023年11月２日に明治記念館において表彰式が行われた。

協会からは、次の３氏(敬称略順不同)を、令和５年度消防機器開発普及功労者表彰に推薦している。

光野　孝行　　ジーエムいちはら工業株式会社
中尾　徹　　帝国繊維株式会社
都宮　正明　　株式会社吉谷機械製作所

(3) (一社)全国消防機器協会会長表彰

(一社)全国消防機器協会表彰規程による令和５年度消防機器業界功労者表彰において、日本消防ポンプ協会から推薦した次の５氏(敬称略順不同)が受賞された。表彰式及び祝賀会は、2023年５月31日に明治記念館で開催された。

神山　守　　ジーエムいちはら工業株式会社
長野　敏幸　　長野ポンプ株式会社
久保田　章　　日本機械工業株式会社
柴田　義秀　　株式会社畠山ポンプ製作所
小川　進　　株式会社モリタ

(4) (一社)日本消防ポンプ協会功労者表彰

(一社)日本消防ポンプ協会功労者表彰は、2023年５月15日に明治記念館で表彰式及び祝賀会を開催し、次の26名の方(敬称略順不同)が受賞された。

藤田　勇　　小川ポンプ工業株式会社
真舘　知誉　　ジーエムいちはら工業株式会社
川田　奈美　　ジーエムいちはら工業株式会社
北原　秀敏　　株式会社シバウラ防災製作所
小田　健司　　株式会社シバウラ防災製作所
寺本　安孝　　帝国繊維株式会社
中山　雅人　　トーハツ株式会社
風間　雄二　　トーハツ株式会社
田畑　寛　　トーハツ株式会社
福田　学　　長野ポンプ株式会社
河谷　勝則　　日本機械工業株式会社
野中　猛　　日本機械工業株式会社
酒井　秀樹　　日本機械工業株式会社
武内　政之　　日本ドライケミカル株式会社
濵田　竹冊　　株式会社モリタ
田中　隆剛　　株式会社モリタ
奥谷　徳彦　　株式会社モリタ
森田　三和子　　株式会社モリタ
稲田　洋介　　株式会社モリタ

松田　智史　　株式会社モリタ
大山　晃弘　　株式会社モリタテクノス
平田　雅智　　株式会社モリタテクノス
尾﨑　祐介　　株式会社吉谷機械製作所
岡村　英明　　アキレス株式会社
阿部　義幸　　芦森工業株式会社
津金　智彦　　大橋機産株式会社

10　業務協力

(1) 消防庁

ア　全国消防救助シンポジウム　消防庁国民保護･防災部から「第26回全国消防救助シンポジウムにおける展示及び広告動画について(依頼)」(令和５年８月17日 消防参第225号)を受け、2023年12月14日(木)に、銀座ブロッサムにおいて開催される第26回全国消防救助シンポジウムに展示及び広告動画の提供で協力した。

イ　全国火災予防運動

令和５年秋季全国火災予防運動及び令和６年春季全国火災予防運動の協力依頼を受け、会員に周知するなど協力した。

ウ　国際消防防災フォーラム　令和５年度国際消防防災フォーラム企業説明会の案内を会員に通知した。

エ　消防用自動車の調達に関する連絡調整会議

消防庁消防・救急課、全国消防長会及び日本消防ポンプ協会によるシャシ供給に係る問題点等を検討する連絡調整会議に協力した。

(2) 消防大学校・消防研究センター

消防研究センターが主催する全国消防技術者会議の開催を会員に通知した。

(3) 日本消防検定協会

ア　消防機器業務懇談会

令和５年度消防機器業務懇談会は、2023年４月20日に、明治記念館で開催され、日本消防ポンプ協会からは、北橋副会長が出席した。

イ　合同会議

日本消防ポンプ協会の大型技術委員会及び小型技術委員会と日本消防検定協会消防設備課の合同会議を開催し、動力消防ポンプ、はしご･塔装置、可搬消防ポンプ積載車等の細則の見直し作業に協力した。

(4) (一財)日本消防設備安全センター

ア　当協会の中島会長が同センターの評議員として業務運営に参画した。

イ　同センターに設けられている「消防防災活動用資機材等専門委員会」の委員として当協会の事務局長が参画した。

ウ　同センターに設けられている「消防用設備等の経年劣化等に対応した点検方法等検討会」の委員として当協会の事務局長が参画した。

エ　会員に令和６年度消防防災研究助成事業に係る案内を行った。

オ　会員に同センターが行う講習事業について、案内を行った。

(5) (一社)全国消防機器協会

ア　全国消防機器協会理事会

当協会の中島会長が(一社)全国消防機器協会の理事として、全国消防機器協会の理事会及び総会に出席して同協会の事業運営の審議に参画し、協力した。

イ　社会貢献委員会

(ｱ) 当協会の中島会長がの委員として出席し、当該委員会が企画した令和５年度住宅用火災警報器の配布事業に協力した。

(ｲ) 令和６年能登半島地震の被災者救援のための義援金寄附事業に協力した。

ウ　消防関係専門誌の皆様との業務懇談会

㈱SPジャーナル社、㈱消防時代、㈱近代消防社、消防文化社、東京法令出版㈱の消防関係専門誌と全国消防機器協会傘下の８工業会とによる懇談会が2023年４月19日にルポール麹町で開催され、当協会の中島会長が出席した。

エ　月例事務局長会議に当協会の事務局長が出席し、同協会の業務の運営に関する事項の協議に参画したほか、他団体との情報交換を行った。

オ　消防機器等製品情報センター会議の運営会議に当協会事務局長が委員として出席し、当該センターの実務の適正な運営に協力した。

(6) 全国消防長会

ア　第101回全国消防長会技術委員会(2023年５月18日@北海道深川市)に、大型技術委員会の委員長、事務局長らが出席し、消防用シャシの状況、銘板の変更等について情報提供した。

(7) (公財)東京防災救急協会

同協会に設けられている「消防用設備等点検済表示管理委員会」の委員として当協会の事務局長が参画した。

以上